

## 平成26年度 事業計画

アベノミクスによりデフレ脱却の気運が到来し、2020年にはオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることが決定するなど、将来に希望が持てる環境が整いつつあります。とりわけ重要な環境は「成長戦略」が軌道に乗ることであり、その実行の主役は民間企業、特に大多数を占める中小企業です。海外経済の緩やかな持ち直しや円高是正等により、大企業を中心に業績の回復が見られ、各種経済指標も改善されています。しかしながら、中小企業の景況感は依然としてまだら模様と言わざるを得ない状況であります。

宝塚歌劇が創立100周年を迎える本年は、宝塚商工会議所においても、新たな100年に向けて時代を切り拓いて行く行動マインドに転換する、いわば「新たな宝塚」の始まりの年と位置づけることが重要といえます。地域経済を「成長戦略」の軌道に乗せるためにも、観光資源や文化、歴史等をうまく活用し、独創性にあふれた「中・長期」のビジョンを地域経済の中核的な担い手である本会議所が示し、会員企業が同一方向に向けて強力に踏み出す道標を策定します。

また、本会議所は、国が定めた経営革新支援機関の認定制度（認定支援機関）を活用するため職員研修などの要件を満たすための取り組みをし、関係機関とも調整を重ね認定機関となりました。今後は「成長戦略」に挑戦する企業を強力に支援し、地域に漂う閉塞感の払拭に努めます。

本年が、会員企業にとって力強い第一歩を踏み出す年となるよう、会員の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 1. 「だいすき宝塚」の推進と地域特性を活かした商工業の振興対策

#### (1) <重点事業> ワンコインdeスタンプラリー2014

～ 継続

会員や市民（消費者）からの本事業の継続や発展的な展開を希望する声に応え、昨年度の実施内容をさらにブラッシュアップして開催する。事業の根底に流れる、地元の新発見と商店街等の再発見、地元消費を促進させること、ひいては「お買い物は宝塚で」運動をさらに強力に推進する。

(2) <重点事業> 社会実験～花のみちと武庫川水辺のオープンカフェ ～ 新規

宝塚歌劇創立100周年にあたり、宝塚大劇場周辺の豊かな屋外を有効活用し、新たな賑わいや人々の交流を創造する。

事業実施に伴い、関係機関や商業団体との連携のもと事業実施委員会を設置、気運を醸成し市街地の活性化を図る。また、本事業をきっかけに新規出店の増加や出店者の創業等も期待できる。

(3) <重点事業> 宝塚ご当地グルメの開発 ～地元食材を活かしながら～ ～ 新規

宝塚ブランドといえば「宝塚歌劇」というイメージが定着しているが、当市東地区には新たな芽が生まれつつあり、次なる宝塚といえば「〇〇」と言ってもらえる宝塚のご当地グルメを開発し育て、市内外に発信、来訪してもらえるきっかけづくりを行う。

地域の飲食店同士が同じテーマで考え、連携していくことで新たなアイデアが生まれ、「おいしいまち宝塚」の新たな一面が広がる。

(4) 中小企業の経営基盤の確立／認定機関として機能を充実

経済社会構造の変革に備えた各種制度の活用を促進支援する。ものづくり・新サービス等事業革新支援、創業・起業支援、第二創業支援、販路開拓など、中小企業の新商品開発や経営合理化並びに設備近代化、生産性向上の促進について支援する。さらに、国・県・市の各種制度融資を活用した経営相談の実施と小規模企業等経営改善資金融資の斡旋を強力に推進する。

(5) 商業の振興

全国の商店街では、100円商店街やバル、まちゼミ等が活性化手法として取り組まれている。本会議所では「ワンコインdeスタンプラリー」など重点事業の実施で地域消費の拡大や地域商業の支持強化に引き続き努め、消費者の信頼に応える事業を推進する。今後とも会員事業所への積極的な事業参加を促し、賑わいのある商業の実現に向けて支援する。

また、観光資源としての商業にも着目し、宝塚ガーデンフィールズ跡地の利活用など「街なか景観」等も含め調査研究するとともに、新名神高速道路の宝塚サービスエリアとスマートインターチェンジを活用した農商工連携を推進し、商業の振興に努める。

(6) 工業の振興

産業展示会等取引活性化方策の調査・研究をするとともに、宝塚市と協議を進め、既存製造業の操業環境を守り、有効な産業施策や支援策創出のため産業界の声を集める。また、道路整備や工業用地確保など、企業単独では解決しがたい課題を集約し、関係機関とも連携しながら積極的な意見交換を図り、効果のある企業立地促進策を講じていく。

## (7) 観光の振興と地場産業の振興

特産品開発事業の促進に主眼をおき、宝塚市と連携して「モノ・コト・バ」の普及・啓発を図り、地域資源活用への支援を行う。

また、当市のトリプル周年を機に、宝塚がめざす観光は何か、特に界限性の増進をめざし回遊性の高い観光を各関係機関とともに調査・研究し観光産業を支援する。

## (8) 雇用対策事業の推進

中小企業の雇用対策、福利厚生などの労務対策並びに人材の育成と開発に関する調査・研究並びに労働保険事務組合事業の推進及び中小企業の福利向上を支援する。

## 2. 会議所の運営ならびに会議所体制の確立

### (1) <重点事業> 会員増強

～ 継続

商工会議所移行時3,060会員（特別会員含む）から減少を続け、現在は、ワンコインdeスタンプラリーの成果として若干増加しているものの、平成26年1月末現在1,273会員となっている。商工会議所会員数は、活動基盤の根幹であることから、商工会議所の現状を分析（会員ニーズの把握、入会動機につながる魅力アップの検討）を行い、有効な会員増強運動を展開する。

### (2) 会議所体制の確立

- ①会員向け事業の充実と会員増強
- ②委員会・部会活動の充実と諸施策への反映
- ③青年部・女性会の組織強化と事業の育成・支援
- ④事務局体制の改善

### (3) 積極的な意見・要望活動の強化

商工業の健全な発達を促す環境改善のため、国・県・市等関係機関に対する積極的な意見・要望活動を実施し、懇談会等を通じて実現をめざす。

組織内においては、部会活動の充実を図り、積極的に意見集約に努める。

### (4) 広報・広聴活動の強化

所報の充実を図り、市民に顔が見える商工会議所づくりのため所報や所報市民版、ホームページの充実とともに、施策普及パンフレット等各種刊行物の発行により広報の強化に取り組む。

## (5) 関係機関との連携強化

日商・近商連・兵商連との連携強化はもとより、宝塚・尼崎・伊丹・西宮の阪神間4商工会議所における施策情報の交換や共同事業の実施により連携を強化する。

## (6) 調査・研究活動

### ①各種調査・研究活動の強化

- ア. 日本商工会議所L O B O調査（早期景気観測調査）への参加と活用
- イ. 会員ニーズの調査
- ウ. 宝塚産業振興における調査研究
- エ. 環境問題や廃棄物の処理に関する調査・研究

### ②商工関係図書の充実と利用並びに各種統計資料の収集

### ③業務受託等収益事業の調査・研究

## (7) 特定商工業者関係

法定台帳の作成・管理と運用

## (8) 商工会議所会館の管理・運営

会館の貸会議室の利用促進と会館施設の維持管理・運営強化

## 3. 小規模事業者等に対する経営支援事業の推進

### (1) <重点事業> 地域ビジネス創出支援事業等

起業・創業を考えている方や漠然と何かしたいと考えている方などを対象としたプレセミナーを開催する。

事業構築、マーケット戦略、広告・プレゼンテーショントレーニング、事業計画の策定など幅広い内容で、事例紹介なども交えながら開催、ビジネスプランコンテストも実施し、創業・起業を支援する。

### (2) 相談指導体制の充実

#### ①窓口相談の充実

- ア. 経営指導員による小規模事業者の経営相談並びに支援  
(金融、税務、経営、労務、経理、記帳指導、消費税対策 等)
- イ. 地域プラット・フォーム関係各機関との連携  
(専門相談員の派遣・企業診断・経営指導の斡旋)

#### ②巡回相談の充実

- ア. 経営指導員による担当地区の企業及び団体への経営支援の強化
- イ. 巡回記帳継続指導

- (3) 講演会、研修会、研究会の開催
- (4) 工場・商店・市場・商店会等の企業診断の実施
- (5) 小規模企業等経営改善資金融資制度（マル経）等各種融資制度の効果的な運用、並びに公的金融機関への斡旋
- (6) 経営革新計画策定等支援事業の実施（認定支援機関）
- (7) 国・県の各種中小商業活性化支援事業の促進と斡旋
- (8) 商工業に関する取引の照会・斡旋と販路拡張への支援
- (9) その他小規模企業経営改善普及事業に関する施策の調査・研究

#### 4. 地域開発対策への対応と促進支援

- (1) 「宝塚市・池田泉州銀行・宝塚商工会議所産業振興連携協定」に基づく地元企業の支援
- (2) 新名神高速道路に係るS A・S Iの活用と経済効果の調査研究
- (3) 新まちづくり三法への対応と中心市街地活性化への支援

#### 5. 国際交流事業と貿易振興対策

- (1) 国際交流事業への参加と斡旋
- (2) 貿易関係諸証明の発給

#### 6. 技能向上対策

- (1) 各種検定試験の実施  
珠算、簿記、日商P C、福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーター、  
ビジネス実務法務、環境社会検定（eco 検定）
- (2) 講習会の開催
- (3) 各種専門学校・専門識者・専門業者と連携した技能向上事業の推進

#### 7. 市民との協働事業の取り組み

- (1) 市民との協働事業創出の研究
- (2) N P Oとの連携強化
- (3) 企業活動と市民活動との協働促進と「トライやる・ウィーク」への協力
- (4) レジ袋削減への取り組み
- (5) 会員と市民とをつなぐ講習会・イベント等の開催

## 8. 各種共済事業の取り組み

### (1) 各種共済の普及と加入促進

生命共済、特定退職金共済、県火災共済、県経営者共済、P L保険、団体自動車保険、県ファミリーパック、全国経営者年金共済、休業補償プラン、業務災害プラン、自動車事故費用共済、個人情報漏えい賠償責任保険等への加入促進

### (2) 小規模企業共済制度、中小企業倒産防止共済制度、中小企業退職金共済の普及

### (3) その他共済制度の普及に対する調査・研究

## 9. 福利厚生並びに文化事業対策

### (1) 健康診断受診支援事業（人間ドック、PET-CTがん検診含む）の実施

### (2) 会員交流ゴルフコンペ、会員交流ボウリング大会、映画鑑賞会の実施

## 10. 栄典並びに会員相互の親睦対策

### (1) 各種表彰制度に伴う被表彰者の推薦

### (2) 会員企業特別表彰の実施

### (3) 役員・議員表彰の実施

### (4) 商工優秀・優良従業員表彰の実施

### (5) 永年経営功労者表彰の実施

### (6) 会員企業周年表彰（30年、50年、100年）の実施

### (7) 宝塚市新年互礼会の開催